

講義名	職業指導		
科目区分	学部専門科目		
担当教員	川合 宏之		
開講期・曜日・時限	後期 金曜日 1時限		
履修開始年次	2年生	単位数	2
		講義コード	51025

主題と概要

「職業指導I」に続く科目として、本授業では、職業指導の沿革を理解するとともに、主体的に職業を選択する能力を培い、望ましい職業観、勤労観を育成するための今日的な諸課題について、学校における職業指導のあり方を踏まえ、理論と実践の両面から検討する。

到達目標

専門高校の教員として、生徒のよりよい社会的自己実現に向けて、人間としてのあり方、生き方を探求する職業指導について、高等学校における教育活動の全体を通して、組織的計画的に推進するために必要とされる一般的知識を深め、具体的な技能について活用できることを目標とする。

提出課題

授業時に指示する。

評価の基準

期末ポート（60%）、毎時の授業への参加度・積極性（40%）により総合的に評価する。

履修にあたっての注意・助言他

本講義は、教職課程の高一種（商業）免許の教科に関する科目「職業指導」の必修科目（「職業指導」「職業指導」の両方を修得）である。

教科書

.使用しない。

プリント資料及び参考文献

「高等学校キャリア教育の手引き」（文部科学省）
 梅澤正著「職業とキャリア - 人生の豊かさは - 」（学文社）
 中野育男著「学校から職業への迷走 - 若年者雇用保障と職業教育・訓練 - 」（専修大学出版局）
 他、必要に応じて授業で紹介する。

授業計画

- 第1回：職業と産業
- 第2回：職業と労働市場
- 第3回：興味関心と職業適性
- 第4回：ワークキャリア・ライフキャリア
- 第5回：職業理解と自己理解
- 第6回：適職の探索
- 第7回：職業探索ツールの活用
- 第8回：自己理解の技法
- 第9回：職業理解の技法
- 第10回：職業能力開発
- 第11回：企業調査と研究
- 第12回：適職診断ツールの活用
- 第13回：職業興味適性の診断
- 第14回：職業技能と職業生活
- 第15回：職業指導の課題と展望

（注）項目や順序を入れ替えることがある。

予習・復習

毎回の授業の復習はもちろん、次回の授業について与えられた課題を十分に考え、整理し授業に臨む習慣をつけること。日々、職業・勤労・カウンセリングに関することなどに関心を持ち、新聞等に積極的に目を通す習慣を身につけること。

備考